北京绿奥诺技术服务有限公司

山東頤零環保板材有限公司の JAS 認証についての公表

関係者の皆様

山東頤零環保板材有限公司が製造した、JAS 表示抹消対象となった製品に対する調査の結果について、下記の通りお知らせいたします。

一、本事案の経緯

山東頤零環保板材有限公司(以下「山東頤零」という)は、北京緑奥諾技術服務有限公司(以下「GPC」という)から認証した合板製造業者である。証書番号は GPC-JAS-0461Z であり、有効期間は 2022-06-06 から 2023-06-05 までである。認証の条件として、格付のための検査を中北国検(北京)検測科技有限公司(以下「ZCT」という)に委託することとされていた。

GPC の審査員は 2023 年 5 月 11 日に山東頤零への年次監査の際、山東頤零が ZCT とは別の検査機関である山東華箴検査技術有限会社(以下は「山東華箴」という。)に委託したことを確認し、不適合事項として指摘し、不適合事項報告(SDYL-JAS-NCR-2023001)を作成した。不適合事項の内容は指定された ZCT に格

付検査を委託していないこと。

引き続きの調査で山東頤零が全部で 79 ロット分生産し、このうち第1~第 78 ロット、計 6901.17m³の構造用合板についてJA S表示され出荷されたことがわかった。なお第 79 ロットについては、出荷されずに山東頤零の倉庫に保管されていることを確認した。

GPC は上述のことにより、山東頤零が JAS 法第 10 条第6項に違反したと判定し、2023 年 5 月 15 日に山東頤零の JAS 認証を一時停止請求した。また JAS 表示の除去と事案に係る製品のトレサビリティを山東頤零に要求するとともに、その旨を日本農林水産省へ報告した。

二、認証製品のトレサビリティと品質状況の調査について

この事案が発見されたあと、GPC はこの件について調査を実施した。調査対象は、山東頤零が生産・販売した全 79 ロット。関連製品の品質調査結果は以下の通り。

表:格付検査結果

ロット番号	規格(mm)	検査の	検査の	検査結
		抽出場所	実施場所	果
第 79 ロット	24*910*1820	工場の倉庫	ZCT	合格
第 76 [~] 第 78 ロット	24*910*1820	日本の港	ZCT	合格
	24*900*1800			
	24*900*1800			

第 1 [~] 第 7 ロット	12mm 厚(第 4 ロットと第 6	工場の倉庫	山東華箴	合格
第 21 ロット	ロット以外),			
第 64 [~] 第 65 ロット	24mm 厚(第 4 ロットと第 6			
	ロット)			
第 8 [~] 第 20 ロット	12mm 厚(第 8 [~] 第 20 ロッ	工場の倉庫	山東華箴	合格
第 22 [~] 第 63 ロッ	h),			
٢	24mm 厚(第 8 [~] 第 20 ロット			
第 66 [~] 第 78 ロッ	以外)			
 				

日本の港で保管されていた第 76~第 78 ロット、及び出荷されずに山東頤零の倉庫に保管されていた第 79 ロットの製品について、ZCT に検査させたところ、合格した。

また山東頤零から提出のあった、山東華箴における第1~第78ロットの格付検査結果は、上記表のとおりJASの基準値を満たしていた。なお山東華箴は、営業ライセンス、China

Metrology accreditation (CMA) 資格認定書、業務規程、試験用の設備および機器のリストおよび写真、それらの校正証明書、試験員の資格証明書および研修記録、JAS 検査用の手順書等を確認したところ、JAS 格付検査を実施する能力があることを確認した。

それ以外、上記の製造記録、検査報告書と野帳の検査を通じて、以下の問題もあることが判明した。①製造記録は、一部記入

ミスや、署名の欠落、不規則に記入されることがある。②サンプルと試験片の枚数は格付検査の要求を完全には満たさない。

三、調査の結果

GPC の調査の結果、山東頤零は JAS 法第 10 条第 6 項の規定に違反していたことが判明した。しかし、2023 年 5 月 15 日までに山東頤零が出荷した JAS 表示が貼付された78ロットの製品について、格付検査の結果は基準を満たしていたこと、またこれまで品質に問題があるとの報告はないこと等から、これら製品の品質に関するリスク発生の可能性が低いと結論づけられた。

